

令和3年度 事業計画

一般社団法人 北海道子ども会育成連合会

令和3年度事業基本方針

本会は、設立時より、“遊びは子どもの栄養素”をモットーに地域での活動を実践する中で“地域に根ざした子ども会”を展開し、次代を担う青少年の育成を目指して活動を推進し、地域育成者・指導者の連絡提携並びに情報交換に資する様々な取り組みを行ってまいりました。

私達の関わっている子どもたちの現状はとても厳しいものがあり、子どものいじめ問題、親の虐待、自殺、異常者による事件、貧困、交通事故と毎日のように報道され、更には、子どもの体力低下・学力低迷など、子どもの健やかな成長を願うものにとっては誠に慚愧に堪えません。

さらに、少子化と貧困、都市への一極集中による地域の脆弱化、町内会活動の低迷など人と人の結びつきの希薄な状況があるこのような厳しい状況の中昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、子ども会活動は自粛をよぎなくされ、子どもたちの活動は大きく制限され難問が山積されております。

子ども時代の親からの惜しめない愛情と豊かな体験や交流が、子どもの成長や自尊感情、自己肯定感など様々に影響を及ぼすことを我々はすでに承知しているところです。

その意味で、これからの1年は感染症の状況をしっかり把握したうえで対策を行い、子ども会の意義を改めて啓発し子どもの居場所を作り、「地域の子どもは 地域でしっかり育ていく」体制の確立を図るため、地域で活動されている皆様の英知を結集し活動を進めていくことは、今後益々必要とされるところです。

また、安全思想の普及、安全教育の徹底を更に行うことにより事故の無い活動を推進していくとともに、あらゆる災害に備えて子どもとともに防災についても考えていきます。

さらに、本年は延期になりました全国子ども会育成中央会議・研究大会が札幌市で35年ぶりに開催される予定です。北海道の子ども会関係者の皆様と準備をして全国より参加される皆様と、研究・協議により学ぶとともに交流の機会を有効に利用して、積極的に情報収集して、地域の子ども会活動に生かしてまいりましょう。

本会ではこれらのことをふまえ、令和3年度は次の方針で活動を進めます。

- 1 子どもが明るく、たくましく育つための良い環境作りを推進します。
- 2 社会状況に対応した魅力ある子ども会活動のあり方を研究し、実践します。
- 3 子ども会のリーダー、育成者、指導者の養成・確保に努め、子ども会活動を積極的に実践する活動家を増やしていきます。
- 4 安全教育の徹底を図り事故の無い活動を進めます。
- 5 関係機関・団体との連携を密に行い諸問題の早期解決を図ります。
- 6 新型コロナウイルス感染の発生状況に合わせて、対策を行ったうえで事業を進めます

令和3年度事業計画

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(事業の趣旨)

道内市町村子ども会育成組織の連合体として、子ども会活動を育成するために必要な事業を行い、もって子どもの社会生活に必要な徳性のかん養及び子どもの健全育成に寄与することを目的とする。

(事業の構成)

本事業は、下記により構成される。

- 1 育成・研修事業
 - (1) 北海道地域子ども会育成研究協議会開催事業
 - (2) 市町村子ども会事務担当者会議開催事業
 - (3) 北海道地域子ども会リーダー研修会開催事業
 - (4) 研修派遣事業
- 2 体験交流等事業
 - (1) 北海道子どもかるた大会事業
 - (2) ドッジビー推進事業
 - (3) 親子で取り組む学習活動事業
 - (4) レクレーションゲーム体験活動事業
- 3 広報事業
- 4 顕彰事業
- 5 その他の事業
 - (1) 安全対策及び北海道子ども会見舞金事業
 - (2) 関係機関、団体との連携
- 6 会議の開催

(事業の内容)

新型コロナウイルス感染症の感染状況及び北海道の感染防止対策を基に、すべての事業の開催については現地集合開催を基本とするが、ネット開催、文書開催など柔軟に対応する。

1 育成・研修事業

- (1) 北海道地域子ども会育成研究協議会開催事業（全国大会と同時開催）

各地の子ども会をはじめ、青少年育成会の健全育成に関わる指導者や育成者を一堂に集め、地域における青少年の健やかな育成を図るための研修を行い、現在、抱えている諸問題の解決策や活動の進め方を研究協議する。本年度は全国大会と同時開催とする。

期 日： 令和3年11月20日～21日 開催
場 所： 札幌市 道立生涯学習推進センター 他
参加者： 150名 (道外700名予定)

(2) 市町村子ども会事務担当者会議開催事業

道内各市町村で子ども会の事務局を担当している方が一堂に会して子ども会活動の進め方や行政との関係などをお互いに検討し、今後の道子連事業のあり方を含め円滑な推進の方策を協議するとともにお互いの活動の情報交換を行う。

期 日： 2021年 4月16日(金) 開催予定
場 所： 札幌市 北海道立道民活動センター かでる 2・7
参加者： 40名

(3) 北海道地域子ども会リーダー研修会開催事業(同時開催 北海道子どもキャンプ)

子ども会活動は「子どもの手による子ども会」として子どもたちが自主的に活動できるようになることを目指している。そのためには、グループをまとめるリーダーが必要となり「1単位子ども会に1人のジュニアリーダー」を目標としている。

そこで、全道より募集してリーダーとして必要な知識や実技を学ぶとともに、各地のリーダーたちの情報交流の場となり、お互いの親睦を深めるための研修会を開催する。

同時に北海道子どもキャンプを開催し子どもたちに体験と交流の機会を提供する。今年度はコロナ禍の中で特別に親子キャンプを企画した。

(北海道「体験の風をおこそう」運動推進協議会と共催)

期 日： 2021年8月11日(水)～13日(金)
2021年8月13日(金)～15日(日) 開催予定
場 所： 国立日高青少年自然の家 からまつキャンプ場
参加者： リーダー研修 15名 × 2回
1市町村1回につき最大3名 (中学3年生～高校3年生)
： 子どもキャンプ 親子25組 × 2回
(対象 小学1年生～中学3年生の子どもと親)
1市町村1回につき最大5組

(4) 研修派遣事業

全国的に新しい知識や技術の情報を得て、道内の活動に活かしていくために全子連等の開催する各種研修会に関係者を派遣して対応する。

ア) 全国子ども会育成中央会議・研究大会 (道育成研同時開催)

期 日： 2021年11月20日～21日 開催予定

場 所： 北海道 札幌市

派遣者： 全国表彰受賞者

ウ) 子ども会安全啓発上級指導者養成講習会

期 日： 2021年度内(ネット開催予定)

場 所： 自宅または事務局

派遣者： 1名

2 体験交流等事業

(1) 北海道子どもかるた大会事業

北海道の伝統文化である「下の句かるた」の保存と普及推進を図りながら、地域におけるお年寄りとのふれあいの場を作り、日頃かるたの練習等とおして青少年の育成を図る。

日頃の練習の成果を競い合う場として各市町村、各地区において予選を行ってもらい、2月に北海道子どもかるた大会を開催する。

期 日： 2022年 2月20日(日) 開催予定

場 所： 定山溪温泉 鹿の湯

参加者： 小学生チーム16 中学生チーム16 合計 32チーム

(2) ドッジビー推進事業

安心して楽しめるスポーツとして、柔らかい素材で作られたフライングディスクを使ってドッジビーやゴールドドッジなどの普及推進を図るために、競技の実技講習会・審判養成事業を行うとともに競技会等を開催し、更なる普及を図る。

期 日： 2021年 7月～12月 開催予定

場 所： 2地区で開催予定(石狩 釧路地区)

参加者： 1地区 50名 合計 100名予定

(3) 親子で取り組む学習活動事業

子どもの本離れ解消のための読書活動推進事業を行う。

または、安心安全のための親子防災活動推進事業を行う。

期 日： 2021年5月～2022年2月 開催予定

場 所： 4地区で開催予定(渡島 後志 宗谷 日高地区)

参加者： 1地区 50名 合計 200名予定

(4) レクレーションゲーム体験活動事業 (ゆめ基金事業)

地域の中で楽しむことが出来るレクレーションゲームを体験し、多くの仲間と遊ぶ楽しさを体験するとともに、レクゲームのリーダーとなって指導する体験をすることで、普段の集まりや、地域のイベントで積極的に活動できる子どもに成長してもらおう。

期 日： 2021年10月～2022年2月 開催予定

場 所： 2地区で開催予定（留萌 十勝 地区）

参加者： 1地区 50名 合計 100名予定

3 広報事業

(1) 「8月8日 子ども会の日」の啓発

子ども会活動の意義と必要性を社会や地域住民に知ってもらおうと子ども会活動の象徴日として5月5日の端午の節句と3月3日のひな祭りを足した8月8日を全子連では「子ども会の日」と定めてそれぞれの地域で啓発活動を行う。

(2) 組織の充実強化

道内179市町村中、129市町村が本会に加入しているが、市町村子連が組織されていないながら本会に未加入のところや、単位子ども会はあるが全市町村の組織が未組織という地域があるので、結成を働きかけ道子連への加入推進を図る。

(3) 各地区子ども会活動の運営強化

更なる子ども会活動の普及推進を図り、子ども会活動の未組織地域や未加入団体へ地区子連とともに協力して地域における子ども会活動の充実強化を図る。

(4) 広報活動事業

道子連の事業や子ども会の活動事例、全国的な動きを各地の関係者に伝えるためにHPを作成して公開するとともに、情報提供を行う。

(5) 活動事例報告事業

各地区の事業や市町村子ども会の活動事例を報告いただき、HPに掲載して公開するとともに、情報提供を行う。

4 顕彰事業

長年にわたり、道内各地で子ども会をとおして、地域の青少年育成活動及び地域づくり活動に携わり大きな成果を上げてきた団体（子ども会、ジュニアリーダー組織、育成組織・指導者組織）や個人（育成者・指導者、青年リーダー）の榮譽をたたえるために、本会の表彰

規定に則り顕彰する。

また、本会の表彰を受けた中から全子連及び関係期間・団体等の表彰へ推薦する。

5 その他の事業

(1) 安全対策及び北海道子ども会見舞金事業

ア) 安全教育事業

子ども会活動中における事故に備えて安全思想の普及、安全教育の徹底を図るため資料の作成や地域における研修会等へ指導者の派遣、斡旋を行い安全な活動の推進を図る。

イ) 子ども会見舞金事業

子ども会活動中における事故に備えて北海道子ども会見舞金事業を運営し、事故が発生した時には規定により見舞金を支給するとともに、安全思想の普及、安全教育の徹底を図る。

ウ) 子ども会安全啓発初級指導者養成講習

子ども会活動中における事故に備え、活動中の事故を無くすことと安全教育の普及を図るため、全国子ども会連合会の養成基準により研修会を開催して、初級指導者の認定を行う。

期 日： 2021年夏休み前までに 開催予定

場 所： 空知地区

参加者： 40名予定

(2) 関係機関、団体との連携

青少年健全育成についての事業を行う関係機関、諸団体との連携を密に保ち、協力して活動を進める。また、現在の国際情勢を考え国際交流事業へも積極的に取り組んでいく。

6 会議の開催

(1) 総 会

第9回総会 期 日 2021年 6月26日(土)

場 所 北海道立道民活動センター

(2) 2021年度正副会長会議

第1回正副会長会議 期 日 2021年 6月 5日(土)

場 所 北海道立道民活動センター

第2回正副会長会議 期 日 2021年11月 未定

場 所 未定

第3回正副会長会議	期 日	2022年 3月12日 (土) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター
(3) 理事会		
第24回理事会	期 日	2021年 6月 5日 (土)
	場 所	北海道立道民活動センター
第25回理事会	期 日	2021年11月頃 未定
	場 所	未定
第26回理事会	期 日	2022年 3月12日 (土) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター
(4) 監査会		
令和2年度監査会	期 日	2021年 5月24日 (月) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター
(5) 北海道子ども会検討委員会		
第1回委員会	期 日	2021年 5月17日 (月) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター
第2回委員会	期 日	2021年 8月24日 (火) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター
第3回委員会	期 日	2022年 3月 7日 (月) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター
(6) 子ども会見舞金審査会		
	期 日	毎月 1回 予定
	場 所	北海道立道民活動センター